

関西バイオ医療研究会 第6回講演会

【産業技術総合研究所 関西センター研究講演会、共催：関西医薬品協会】

医療、創薬、介護、健康に関わる課題解決に向けて、産総研と周辺機関の相互の知見・技術を活用し、個別に進めてきた研究開発を融合することにより、オープンイノベーションの促進が期待されます。このような研究会を通して、医療機関、産総研と産業界の連携が強くなることにより、アカデミアの有望な技術シーズの実用化を促進していきたいと考えています。

開催日時 平成30年 6月8日（金）14:00～18:00（受付開始 13:30）

開催場所 産総研関西センター C4棟2F大ホール

プログラム

14:00 開会挨拶 角口 勝彦（産総研 関西センター 所長）

講演第一部<バイオプロセスの現状>

14:05 招待講演1「バイオエコノミーを加速するスマートセルインダストリー

実現に向けた取り組み」 近藤 昭彦（神戸大学）

14:55 「数理モデルによる生体内メカニズム解明 —バイオプロセスへの応用に向けて—

油谷 幸代（産総研）

15:15 「バイオプロセスで製造、事業化したハロモナス菌の問題点と今後の課題」

河田 悦和（産総研）

15:35（休憩）

講演第二部<生体高分子の産業応用>

15:45 招待講演2「核酸医薬品の薬効本体であるオリゴヌクレオチドの製造」

南海 浩一（株式会社ジーンデザイン）

16:05 「タンパク質の耐熱化・安定化による酵素機能の向上」 石川 一彦（産総研）

16:25（休憩）

講演第三部<今後の展望>

16:35 招待講演3「DSANJ Bio Conferenceの活用による創薬基盤技術、創薬シーズの

産業応用の加速化について」 吉川 徹（大阪商工会議所）

17:05 招待講演4a「スマートセル/バイオエコノミー推進におけるNITEの支援活動」

川崎 浩子（製品評価技術基盤機構）

17:20 招待講演4b「鈹工業分野におけるカルタヘナ法の概要について」

資延 淳二（製品評価技術基盤機構）

17:40 招待講演5「スマートセルインダストリーへの期待」 足立 光晴（近畿経済産業局）

17:55 閉会挨拶 松岡 克典（産総研 理事）

18:00-19:20 懇親会（会費：2,000円）

申込方法

以下のURLからお申し込みください

<http://www.aist.go.jp/kansai/ja/news/e20180608.html>

問合わせ先

産総研関西センター 研究講演会事務局

TEL:072-751-9606

E-mail: iyaku-jimu-ml@aist.go.jp

